



Q10 パートナーにどんなサポートをしてほしかったですか

夫婦で受診済

クリニックの日は、どうだったのか聞いて欲しい。  
不妊治療の話をして、話を聞き流して、  
他の話題に変えられると、興味がないように感じて悲しいので、  
**きちんと興味を持って話を聞いて欲しい。**  
少しくらい、自分で調べて、自分で動いて欲しい。

治療の知識を同レベルで知って欲しい。  
治療は女性側の方がメインになるので  
夫に直接関係ない部分も大きいのが、  
治療にはさまざまな選択肢があるので  
**1人で考えるには重い。**  
採卵日や移植日は付き添って欲しかった。

**仕事が忙しそうで、  
タイミングを  
伝えづらいことが  
ある。**

私は妊活になにが良いとか  
調べたり勉強したりしますが、  
旦那はそこまで何も考えてないなど  
妊活の温度差を感じる事が良くあります。  
**もう少し一緒に考えて  
欲しいなと思います。**

**排卵日が近づいたら夫の方からも  
そろそろじゃない?とか言って欲しい。**  
うちは夫婦生活があまりなかったので、  
毎回こちらからそろそろ子作りする日だよと  
言うのがしんどかった。

検査・治療への  
協力

うまくいかないとき、  
とにかく話を聞いてほしかった。  
アドバイスがほしいんじゃない、ただ  
聞いてそれを受け止めてほしかった。

いろんな検査をし、精神的にも肉体的にも辛い時  
がある女性の気持ちを受け止めてもらえるだけで、  
**治療を頑張れる。**

主人は、不妊の勉強を本や人から聞いてくれていました。  
そういう話分かる土壌を作ってくれていた  
だけで、話しやすかったです。

通院しはじめたころ、  
病院にきて妊娠、不妊や検査について  
先生の話を一緒にきいてほしかったです。  
なかなか妊娠しなくて精神的に  
きていたときに  
**気持ちも寄り添って  
ほしかったです。**

傾聴

特になし

痛い検査や治療、  
処置には仕事で付き添えな  
くても、そのあとに必ず  
**ねぎらってくれる**  
ので、特に要望はない。

一緒に検査を受けてくれて、  
落ち込んでいる時には**励まし  
てくれる**ので十分です。

検査で身体的に  
きつかったときに  
家事を少し助けて  
欲しかった。

お金

金銭的な負担。  
あとは毎回でなくても  
検査に付き添ってほしかった。  
妊娠や不妊治療について不勉強で、  
あまりわかっていなかった。  
**もっと  
勉強してほしい。**

**病院の送り迎えが  
あれば助かります。**

血洗い 洗濯干し 畳み 片づけ  
お風呂掃除などの家事。

家事

不妊症や不妊に関するお悩みはコチラまで

広島県不妊専門相談センター ☎082-870-5445  
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/248/funinsenmonsoudan.html>  
相談時間 毎週火・水・金曜日 15時~17時30分、木・土曜日10時~12時30分(祝日・年末年始は閉庁)

不妊検査の助成制度についてのお問い合わせ

広島県健康福祉局子育て・少子化対策課 ☎082-513-3175  
〒730-8511 広島市中区基町10-52



Q10 パートナーにどんなサポートをしてほしかったですか 夫婦で受診済

義理の両親との調整をしてほしいです。

最近になって不妊治療をしていると伝えたとこ、  
親切心で色々な情報や意見をくれるようになったのですが、  
その対応に疲れています。

毎回、「ありがとうございます」「気をつけます」などと  
返すのがストレスになってしまいます。

排卵日付近と生理予定日付近に

穏やかでいられないことを  
察してほしかった。

リセットして気持ちが  
落ち込んでいる時は、  
一緒にいて話をしたり  
(妊活に関係のない話でいいから)  
してほしい。

悲しい時は  
思いっきり  
慰めて欲しい。  
気持ちをもっと言葉に  
表してほしい。

生理が来る度に、  
落ち込む気持ちを理解して  
次に向けて前向きになれるよう  
支えて欲しい。

声掛け・励まし

もっとコミュニケーションをとり、  
意思表示をしてほしかった。

心身共に負担は  
どうしても女性が多くなるのでサポートは  
こちらがするべきと思っています。

こちらの体調や精神面を  
考えて欲しいと思う事がありましたので  
気遣いをして欲しかったです。  
それは妻も思っているかもしれませんが。

夫側の意見